

平成23年2月17日

発行元 社会福祉法人博愛会 ルーエハイム

電話番号 372-3811 (代表)

立春も過ぎたというのに春の頼りはまだまだ遠そうですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。毎年ルーエハイムの木々に飛来してくるメジロも、今年は寒さのせいか、まだ姿が見られていません…。先月の中旬にはこの地方でも何年かぶりの大雪が降り、この辺りも積雪で交通機関の渋滞などが起こりましたね。年が明けてから早いもので1ヶ月…。日脚は伸びても寒さはまだまだ厳しい日が続いており、春が待ち遠しいことです。世間ではインフルエンザも流行しています。体調を崩されぬよう、十分にお気をつけください。



☆☆☆ マグロの解体ショー ☆☆☆



1月19日(水)ルーエハイムでは初めての試みとなる、マグロの解体ショーが開催されました。主役のマグロは、当日、市場から仕入れた体調1m、重さ28kgの「キハタマグロ」!! 多目的フロアーにマグロが登場すると、皆様からは大きな歓声があがり、視線はマグロにくぎづけ…。普段はルーエハイムの厨房で皆様の食事を作っている調理師さん、本日は経験豊かな腕を生かし、見事な包丁さばきでマグロを切り分けていきます。あれよあれよという間に150人前程のマグロのお刺身ができあがりました。大トロに中トロ、なかおち・赤身…。切り分けられた新鮮なマグロを目の前にして、皆様のお腹も減ってきたところで昼食タイムとなり、皆で一緒に新鮮なお刺身を頂きました。ホール内には皆様からの「おいしいな～」「新鮮やな～」との声がしばらく飛び交い続けていました。お腹も十分に満たされ、新春行事の一大イベントは大成功でした!!



♪ 「亀山口マンチカ」ボランティア

1月18日(火)デイサービスセンタールーエハイムに、亀山口マンチカの皆様が来て下さいました。南京玉すだれに始まり、さまざまな手品の大披露。中でも利用者・職員ともに釘付けになったのが、紙で出来たうどんが本物のうどんに早代わり!! という手品。「一体どうなってるの??」と、皆驚きのばかり目を丸く体も前のめり。タネ明かしを求めましたが…。秘密でした。また、最後の皿回しには職員も参加し大賑わい! 笑いとお腹も満たされた時間となりました。最後には、今年の干支であるウサギなど手作りの風船細工が一人一人に手渡され、本日の楽しい思い出を皆様にお持ち帰りいただきました。



